

令和 5年 3月15日 (水)
石川県健康福祉部健康推進課
次長兼課長 木村 慎吾
電話 076-225-1435 (直通) 内線 4130

エイズブロック拠点病院啓発ラッピングバスの運行について

薬害エイズ訴訟和解の日である3月29日を前に、若い世代にもHIVに関心を持ってもらうとともに、薬害エイズ事件を風化させないため啓発を行うもの。

1 ラッピングバスの概要

運行開始：令和5年3月15日（水）から半年間

運行路線：北鉄金沢バス株式会社路線バス 金沢市内中心部・市内近郊エリア

2 実施主体

石川県、石川県立中央病院（エイズ北陸ブロック拠点病院）

3 呼びかけ内容

- ・HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の感染経路は、性行為、血液（薬害含む）、母子感染であり、性行為を除く日常生活では感染しません。
- ・エイズ（後天性免疫不全症候群）は「死の病」ではありません。
- ・現在の治療法でも、からだの中のHIVを完全に取のぞくことはできません。しかし、治療方法が進歩し、HIVに感染しても、早く発見・治療を開始し、治療を継続することで、エイズの発症を防ぎ、感染していない人と同じく、健康的な社会生活を送ることができるようになりました。
- ・薬害エイズのような過ちを再び繰り返さないよう、県とエイズ北陸ブロック拠点病院等では、「HIVのことを誰もが話せるまち」「HIVのことを気軽に相談できるまち」を目指し、安心の医療体制・地域づくりをすすめています。

(参 考)

薬害エイズ事件

エイズ（後天性免疫不全症候群）とはHIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染することで身体の免疫機能が著しく低下する病気です。薬害エイズでは、主に血友病（出血したとき、血液が止まらなくなる病気）の患者が、使用する非加熱血液製剤（加熱して滅菌処理をしていない血液由来の薬）のなかにHIVが含まれていたために、これを治療に使った血友病患者の約3割、約1,400人がHIVに感染したとされています。

さらに、薬害エイズが起きた頃、社会ではエイズが正しく理解されておらず、いわれなき偏見により、被害者だけでなく家族までもが強烈な差別を受けました。

裏面もご覧ください

こうした状況の中、被害患者とその遺族は国や製薬会社を相手に損害賠償訴訟を起こしました。これに対し、国や製薬会社は有効な対策を取らず、悲惨な被害拡大につながった責任を認め、深く謝罪し、1996年3月29日和解となりました。

その後、全国を8ブロックに分け、各ブロックの医療水準の向上及び地域格差の是正を目的に、地方ブロック拠点病院が整備され、HIV患者や感染者が安心して医療を受けられる体制づくりに取り組んでいます。

(バス外観)





北鉄金沢バス

北 37-375

安心の医療体制・
地域づくりを進めています



石川県
石川県立中央病院
(エイズ北陸ブロック拠点病院)

金沢200
か・824